



山口泰幸のプロフィールと実績一覧

2022年度版 作成 概念デザイン研究所 山口泰幸
Email taizan@gainendesign.com HP <http://www.gainendesign.com/>

Copyright © 2022by Yamaguchi Taikoh 許可なく複製を禁じます。

氏名	山口泰幸 ; 神奈川県出身 1951年生
特徴	概念デザイン手法という強力なツールを駆使して、諸問題の解決に取り組みます！ 人財開発、新人教育、リーダーシップ養成、業務改善、戦略企画が得意分野です！
領域	経営コンサルティング、戦略企画、人財開発、商品開発支援、概念分析、コンセプト・メイキング
職業	概念デザイナー@概念デザイン研究所 (1996~) 27年 所在地 252-0802 神奈川県藤沢市高倉586
専門	コンセプト・メイキング、コンセプト・デザイン、マーケティング、プロジェクト・マネジメント、教育、 コンサルティング (技術企画・経営戦略・デザイン)、概念研究
学歴	慶応義塾大学工学部計測工学科卒 工学士 (計測、制御、システム、情報、コンピュータ)
経歴	日産自動車 車両実験、商品開発、技術企画、車両研究、先行デザイン (1973~1996) 23年 実験データ電算処理システム構築、フェアレディZ開発および商品企画・開発、将来技術企画各種、 モーターショーコンセプトカー研究開発、高級化技術研究、快適技術研究、高齢化対応技術研究、身障者対応技術研究、先行デザイン開発、 概念デザイン研究、3 DCGシステム導入、東京デザイン・ネットワーク技術部会座長 等
講師歴	武蔵野美術大学、女子美術大学短期大学部、神奈川県立産業技術短大、各非常勤講師・特別講師 講師歴 22年 概念デザイン講座、産学連携プロジェクト、マーケティング講座、品質管理講座、プレゼンテーション講座、デザイン論講座、 修士及び博士後期課程指導
プロジェクト外 セミナー	日産自動車、カルソニック・カンセイ、富士通、パナソニック、ロート、INAX、東京デザイン・ネットワーク、日中韓産学連携 等 パナソニック、エプソン、筑波大学、地盤工学会、オリンパス、茨城県古河商工会議所、神奈川中小企業センター、神奈川県中小企業診断協会 現代自動車日本技術研究所、NTTファシリティーズ、昭和真空、新化学技術推進協会、昭栄美術、コスモスモア等
趣味	クルマ、バイク、トレッキング、神社巡り、古代遺跡探訪、街ウオッチング
資格	中小企業診断士 (情報) 1993年取得、インテリアコーディネータ 2003年取得
商標登録	概念デザイン関連登録商標25件 (出願中12件も含む)
サイト	概念デザイン研究所 HP http://www.gainendesign.com/ E-mail taizan@gainendesign.com
電話・Fax	0466-43-4713 お手数ですが「伝言」メッセージにご用件をお残し下さい。折り返し当方よりご返信させていただきます。
Face Book	概念デザイン研究所FB ⇒ https://www.facebook.com/taizangdz/ DMをご利用下さい。



ヤマグチタイコウ

検索エンジンにて『概念デザイン研究所』で検索してください。
Face Bookの『山口泰幸』or『概念デザイン研究所』でもアクセスできます。



【日産自動車に在籍時代】

- 1973年 日産自動車入社；設計開発部門
- 1980年 日産自動車；商品開発部門にてフェアレディZの企画開発
- 1988年 日産自動車；総合研究所車両研究所にて将来車両研究担当
- 1989年 同部署にてモーターショー・コンセプト・カーの開発主担（課長）

【以下黒字表記が概念デザイン関連事項】

- 1989年 同部署にて『概念デザイン』研究を開始
- 1990年 東京デザインネットワーク（日産、日立、キャノン、NEC、ソニー）の技術部会座長時に『概念デザイン論』適用
- 1994年 日本機会学会誌に『自動車の概念デザイン』を寄稿
- 1995年 著書「21世紀のビジネスシナリオ」にて『概念デザイン論』の詳細を発表

【独立後概念デザイン研究所在籍時代】

- 1996年 1月に日産自動車を円満退職、独立し『概念デザイン研究所』を設立
- 1996年 マーケティング・ジャーナル誌に『美とテクノロジー；概念デザイン論』を寄稿
- 1996年～現在 東京デザインネットワーク、日産自動車、Panasonic等の団体・企業とコラボにて『概念デザイン論』を適用
- 1996年～現在 Epson、茨城商工会議所等の企業・団体に対して『概念デザイン手法』を講演および講義
- 2000年～現在 武蔵野美術大学における特別講師・非常勤講師就任時に、『概念デザイン講座』を授業
- 2000年～現在 『概念デザイン』関連の商標の出願・登録を開始；現在出願中を含め25件の商標を保持
- 2005年～08年 日・中・韓産学連携プロジェクトにて『概念デザイン論』を適用
- 2007年 武蔵野美術大学研究紀要#37号にて『コンセプト・メイキング方法論』を発表、『概念デザイン』論を流布
- 2013年～18年 神奈川県社会人スキルアップ講座にて『概念デザインに基づくマーケティング講座』を実施
- 2015年 著書「コンセプト・メイキングの作法」を出版および電子書籍にて発表
- 2016年～現在 インハウスデザイン部門対象の『概念デザイン・セミナー』実施中
- 2021年 『概念デザイン論』の総まとめ版論説を概念デザイン研究所ウェブサイトにて公開
- 2021年～ 概念デザイン研究所ウェブサイトおよびFacebook上にて『概念デザイン・エッセイ』を公開中
- 2021年8月 大元の『概念デザイン』自体の商標登録が成立、商標体系が確立



概念デザイン・メソドロジーの概説
methodology = 方法論大系 ; GDZM

- ※ 新しい概念そのものをデザイン（創造しカタチづくる）することです
- ※ 目には見えない概念の世界こそが現実的具象物を生み出しています
- ※ 概念とは、理系的に言えば⇒『思考の枠組み』、文学的には⇒『想いの見取り図』
- ◎ 顧客にとって分かりやすく、好感が持てるのは、文学的表現の『想いの見取り図』
- ◎ 概念デザインは、あなたの『想いの見取り図』をカタチに（具現化）しましょう！
…ということです

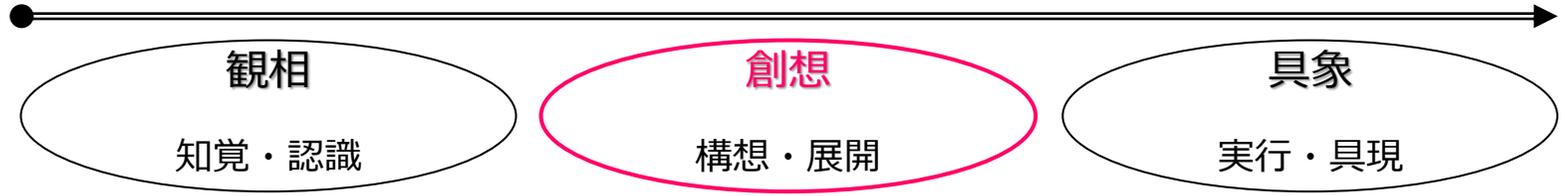


- ◎ 概念デザインの定義；概念デザイン研究所における公式な表明
『取り巻く環境総体を総合的に認識し、カタチを生み出す潜在構造
およびカタチの創造を通じて、思想の発信、技術の牽引を戦略的かつ
実践的に展開すること。そしてその一連の行為は調和的で生命感
に溢れ、中心に魂が存在するもの。』
- ◎ 概念の定義；武蔵野美術大学研究紀要No37-p124「デザイン過程に
おけるコンセプト・メイキング方法論」での解釈
概念とは「何かについての思考の枠組み」



概念デザインは以下の3つの特徴を持っており、その活用がコンピタンスに繋がっています。

3つの特徴



3大フェーズと
主要行動

観相

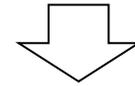
知覚・認識

創想

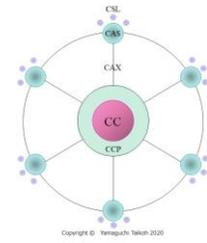
構想・展開

具象

実行・具現



コンセプト・メイキング



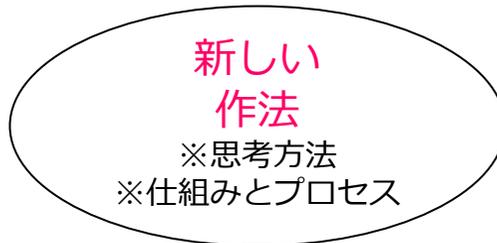
コンセプト・パッケージ

中心となる作法と
優れたツール

強固な論理体系と
バックボーン

『一貫性のある論理体系；概念デザイン・メソドロジーの完備』
『30年の研究実績』 『美大での実践的教育・検証』 『企業とのコラボ実績』

提供できるもの



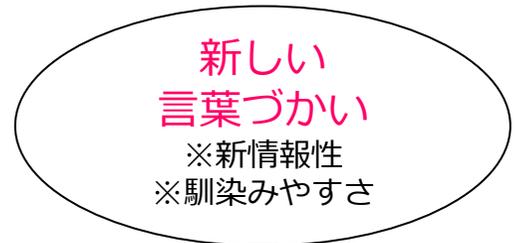
新しい
作法

※思考方法
※仕組みとプロセス



新しい
テクノロジー

※概念デザイン・
メソドロジー



新しい
言葉づかい

※新情報性
※馴染みやすさ



※1 スタンス

『論理と感性の両輪』

『実践性・実戦性の重視』

『クライアント様との共働による創造』

※2 方法論

『概念デザイン・メソドロジーの方法論大系』…ぶれない基軸

『33の独創的な個別方法論』…競争力のある効果的手法

『専用専門用語の大系；商標登録大系あり』…優位な独占性と強固な防御体制

※3 代表的ソリューション

『各種コンセプト開発』 『商品開発支援』 『戦略企画』

『人財開発』 『講演・セミナー』 『実践的実習』

『各種コンサルティング』 『経営サポート』 『未来シナリオ設定』

※4 期待して頂ける成果・効果

『デザイン・企画の生産性向上』 『顧客満足度の向上』 『働き方意識の改革』

『コンペ勝率の向上』 『顧客リピート率の向上』 『ご指名率の向上』

『離職率の減少』 『企業ブランドの向上』 『結果としての収益性向上』

『個々人のスキルアップ』 『組織の活性化』





2018年9月7日
特許庁から商法登録証を頂く

概念デザインを一言でいうと、
物理的実体だけではなくそれを取り囲む
空間や目には見えない部分もすべて総合
的に創造していくことです。

デザイン・企画分野はもちろんのこと、
経営、企画、組織開発、人材開発、商品
開発等、幅広い分野に適用可能な強力な
ツールとなっています。



参考資料

※概念デザイン研究所の各種資料

- ・ エッセイ「BigBoss新庄剛志監督って行けそうな気がする！」 2021
<http://www.gainendesign.com/ron/gainendesignmethodology-ale-for-Shinjyosan.pdf>
- ・ エッセイ「アーティストックな椅子の概念デザイン」 2021
<http://www.gainendesign.com/ron/gainendesignmethodology-gainendesign-for-artistic-chair.pdf>
- ・ エッセイ「概念メタモデル論」；メタフィケーションの魔術 2021
<http://www.gainendesign.com/ron/gainendesignmethodology-gainen-meta-model.pdf>
- ・ エッセイ「“概念”って何！？…“概念”自体が生まれるプロセスについて」 2021
<http://www.gainendesign.com/ron/gainendesignmethodology-gainen-seisei-process.pdf>
- ・ エッセイ「概念デザインメソドロジーの深化と実践；コンセプト・パッケージ法による圧倒的デザイン能力の向上」 2021
<http://www.gainendesign.com/gainendesignmethodology-brush-up-by-CP.pdf>
- ・ エッセイ；概念デザイナー山口泰幸の足跡；概念デザイナーを目指したい人へ捧げるLullaby 2021
<http://www.gainendesign.com/ron/Gainendesigner-Yamaguchi-Taikoh's-Chronicle.pdf>
- ・ エッセイ；大谷翔平選手の凄さの秘密を概念分析してみると… 2021
<http://www.gainendesign.com/ron/gainendesignmethodology-secret-of-Ohtanisan.pdf>
- ・ デザイナーの卵；美大生のための概念デザイン講座#1～#10…メニュー公開！ 2021
<http://www.gainendesign.com/Oid/gainendesign-bidaisei.html>
- ・ 概念デザイン研究所ホームページ 1996年～
<http://www.gainendesign.com/>

注意書き

- ※ 本資料は著作権および商標権により守られていますのでお取り扱いにご注意下さい。
- ※ 本資料のダウンロードおよび印刷は可能とし、社内における利用も可とします。ただしデータの改変・2次使用は、ご遠慮下さい。
- ※ 本資料のコンテンツの利用をお考えの場合にはメールにてその旨をご連絡下さい。メール宛先；taizan@gainendesign.com
- ※ 概念デザイン全般についてご質問がありましたらお気軽にその旨をご連絡下さい。メール宛先；taizan@gainendesign.com
- ※ 概念デザイン研究所のホームページに概念デザイン関係の理論や方法論、資料が掲載されています。<http://www.gainendesign.com>

